



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年1月27日

上場会社名 株式会社テセック 上場取引所 東
コード番号 6337 U R L <https://www.tesec.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 賢治
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 戸田 雄介 T E L 042-566-1111
配当支払開始予定日 一
決算補足説明資料作成の有無: 有
決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	4,002	△6.2	254	△30.5	435	△24.5	287	△27.1

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 812百万円 (213.2%) 2025年3月期第3四半期 259百万円 (△81.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	53.36	—

(注) 2025年3月期末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2025年3月期第3四半期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2026年3月期第3四半期	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	15,936	14,308	89.8	2,690.76

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 14,307百万円 2025年3月期 14,163百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

詳細につきましては、本日(2026年1月27日)公表いたしました「投資有価証券売却益(特別利益)の計上および業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ：無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ：無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ：無 |
| ④ 修正再表示 | ：無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

- | |
|---------------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） |
| ② 期末自己株式数 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） |

2026年3月期 3 Q	5,578,695株	2025年3月期	5,778,695株
2026年3月期 3 Q	261,542株	2025年3月期	301,142株
2026年3月期 3 Q	5,388,303株	2025年3月期 3 Q	5,535,622株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
3. その他	9
受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、地政学的緊張や米中貿易摩擦の長期化により不透明な状況が続きました。米国では高関税による物価上昇懸念と雇用軟化を背景に利下げが実施され、欧州では外需不安や政治リスクが景気の下押し要因となりました。中国は一定の成長を維持したものの、不動産低迷や過剰生産、出生率低下等の構造的課題が重荷となりました。日本は企業収益や株価が堅調な一方、円安・物価高によるコスト増もあり、景気回復は緩やかにとどまりました。

半導体業界におきましては、生成AI向けのGPU、ASIC、HBM(High Bandwidth Memory)への需要が好調に推移しました。一方で、非AI分野では在庫調整の影響を受け、最終需要が伸び悩みました。当社のテスタ分野が対象とするパワー半導体市場では、EV需要の減速に加え、中国メーカーとの競争激化を背景に、日欧米の半導体関連企業による設備投資の抑制や事業の見直しが相次ぎました。

このような環境において、当社は顧客ニーズに応える製品の開発に注力するとともに、パワーデバイス用テスタやMAPハンドラ、自重ハンドラなどを軸として、実機デモの実施や国内外の展示会への参加、トップセールスを通じた積極的な販売活動を展開しました。また、中期計画に基づく人的資本関連の成長投資として、株式給付信託(J-ESOP)の導入や従業員持株会における奨励金付与率の引き上げを行い、従業員の企業価値向上への意識醸成とエンゲージメント向上に努めました。

以上の結果、受注高は40億66百万円（前年同期比51.8%増）、売上高は40億2百万円（同6.2%減）、受注残高は27億25百万円となりました。製品別売上高は、ハンドラ17億24百万円（同29.5%増）、テスタ15億45百万円（同24.8%減）、パーツ等7億33百万円（同16.9%減）となりました。

損益面は、減収に伴う売上総利益の減少により、営業利益は2億54百万円（前年同期比30.5%減）、経常利益は4億35百万円（同24.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億87百万円（同27.1%減）となりました。

なお、前第3四半期連結累計期間においては、企業結合に係る当子会社の決算手続に必要な一部の財務情報が未確定であったため、前第3四半期連結累計期間の連結財務諸表には暫定的な数値を使用しておりました。当該財務情報が前連結会計年度末に確定したことから、当第3四半期連結累計期間において前四半期比較情報について確定した数値を反映した修正を行っておりますが、当第3四半期連結累計期間の経営成績等に与える影響はありません。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、現預金や受取手形及び売掛金、棚卸資産が減少する一方、有価証券が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ4億61百万円増加し、159億36百万円となりました。

負債は、借入金が減少する一方、買掛金や繰延税金負債が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ3億18百万円増加し、16億28百万円となりました。

純資産は、配当金の支払い、自己株式の取得に伴い株主資本が減少する一方、その他有価証券評価差額金が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ1億43百万円増加し、143億8百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

①業績予想の修正について

最近の業績動向等を踏まえ、2025年10月28日に公表しました通期の業績予想を修正いたしました。

期初の業績予想において、ハンドラの受注は底打ちを迎える一方、テスタについてはダウントレンドと想定しましたが、第3四半期におけるハンドラの受注が増加し、その一部が第4四半期の売上に寄与する見込みであることから、売上高は55億円を予想します。

損益面は、上記の売上増を踏まえ、営業利益2億80百万円、経常利益5億円を予想します。また、第4四半期において純投資目的で保有する投資有価証券の一部を売却し、投資有価証券売却益を特別利益として計上することから、親会社株主に帰属する当期純利益は4億80百万円を予想します。

なお、当第3四半期累計期間における米ドルの平均レートは148.9円となりましたが、業績予想における第4四半期（2026年1月1日～2026年3月31日）の想定レートは155円（第4四半期の為替感応度は、1円安に対し7百万円程度の営業利益増）としております。

詳細につきましては、本日公表の「投資有価証券売却益（特別利益）の計上および業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

②配当予想、利益配分に関する基本方針

2025年5月13日に公表しました通期の配当予想（期末配当100円）に変更はありません。

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しており、配当につきましては業績推移等を総合的に勘案しつつ、安定的な配当の継続を基本方針としております。この基本方針の下、株主の皆様に安心し

て長期保有いただけるよう、2025～27年度を対象期間とする中期計画「Enjoy2.1」では、DOE（連結株主資本配当率）4%を目安として、業績変動の有無にかかわらず安定的な配当を実施する方針です。

また、自社株買いにつきましては、資金状況や株価の動向等を踏まえ、機動的に実施する方針としておりますが、本日、3億円または16万株を上限とする自社株買いを決議しました。詳細は、本日公表の「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	4,352	4,017
受取手形及び売掛金	1,782	1,461
电子記録債権	69	107
有価証券	198	1,248
製品	131	156
仕掛品	1,840	1,595
原材料	786	617
未収消費税等	—	54
未収還付法人税等	34	12
その他	108	140
貸倒引当金	△4	△22
流动資産合計	9,300	9,389
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,554	2,418
減価償却累計額	△2,244	△2,110
建物及び構築物（純額）	310	308
機械装置及び運搬具	123	126
減価償却累計額	△114	△114
機械装置及び運搬具（純額）	8	11
工具、器具及び備品	706	724
減価償却累計額	△629	△649
工具、器具及び備品（純額）	76	75
土地	1,440	1,434
建設仮勘定	4	—
有形固定資産合計	1,840	1,830
無形固定資産		
ソフトウエア	11	10
ソフトウエア仮勘定	340	352
技術関連資産	184	147
その他	2	2
無形固定資産合計	539	513
投資その他の資産		
投資有価証券	3,399	3,785
破産更生債権等	—	36
退職給付に係る資産	164	239
繰延税金資産	1	1
保険積立金	208	164
その他	20	12
貸倒引当金	—	△36
投資その他の資産合計	3,794	4,203
固定資産合計	6,174	6,547
資産合計	15,474	15,936

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	74	235
未払金	86	84
未払費用	115	135
契約負債	161	176
未払法人税等	41	11
賞与引当金	143	74
製品保証引当金	47	28
修繕引当金	29	28
短期借入金	40	—
1年内返済予定の長期借入金	47	44
その他	47	85
流動負債合計	834	904
固定負債		
長期借入金	276	227
退職給付に係る負債	56	59
株式給付引当金	—	37
資産除去債務	10	10
繰延税金負債	129	386
その他	2	1
固定負債合計	475	723
負債合計	1,309	1,628
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,521	2,521
資本剰余金	3,382	3,370
利益剰余金	7,979	7,500
自己株式	△620	△511
株主資本合計	13,262	12,881
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	765	1,241
為替換算調整勘定	135	183
その他の包括利益累計額合計	900	1,425
非支配株主持分	1	1
純資産合計	14,165	14,308
負債純資産合計	15,474	15,936

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	4,268	4,002
売上原価	2,541	2,407
売上総利益	1,727	1,594
販売費及び一般管理費		
販売手数料	91	68
荷造運搬費	30	28
役員報酬	113	129
株式報酬費用	15	28
給料手当及び賞与	341	343
法定福利費	49	47
賞与引当金繰入額	41	23
減価償却費	16	15
のれん償却額	4	—
研究開発費	266	234
貸倒引当金繰入額	6	55
その他	383	366
販売費及び一般管理費合計	1,361	1,340
営業利益	365	254
営業外収益		
受取利息	58	66
受取配当金	31	40
投資有価証券売却益	1	1
有価証券償還益	36	10
為替差益	81	62
その他	9	33
営業外収益合計	218	215
営業外費用		
支払利息	—	4
保険解約損	2	22
支払手数料	3	3
その他	1	3
営業外費用合計	7	34
経常利益	576	435
特別利益		
固定資産売却益	—	3
特別利益合計	—	3
税金等調整前四半期純利益	576	438
法人税、住民税及び事業税	160	101
法人税等調整額	21	49
法人税等合計	182	151
四半期純利益	394	287
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	394	287

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	394	287
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△208	476
為替換算調整勘定	73	48
その他の包括利益合計	△135	524
四半期包括利益	259	812
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	259	
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、半導体検査装置の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	84百万円

3. その他

受注及び販売の状況

(1) 受注実績

	当第3四半期連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	
	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
ハンドラ	1,288	504.0	2,299	254.2
テスター	208	△6.0	949	△19.7
パーツ等	333	11.0	816	△3.4
合計	1,830	149.0	4,066	51.8

(注) 金額は販売価格によっております。

(2) 受注残高

	当第3四半期連結会計期間末 (2025年12月31日)	
	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
ハンドラ	1,570	182.4
テスター	921	△55.4
パーツ等	233	△21.2
合計	2,725	△6.7

(注) 金額は販売価格によっております。

(3) 販売実績

	当第3四半期連結会計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)	
	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
ハンドラ	553	△26.0	1,724	29.5
テスター	525	2.4	1,545	△24.8
パーツ等	291	△27.2	733	△16.9
合計	1,370	△17.5	4,002	△6.2

(注) 金額は販売価格によっております。